＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	自然の恵
グループの名称	静岡・牧之原eco住樹の会
直近採択グループ番号	06-0085-0455

（グループ代表者）

代表者名	小澤　慶司　代表者印
代表者所属先	株式会社小澤工務店
代表者所在地	静岡県御前崎市御前崎30番地19
代表者電話番号	0548-63-2434

（グループ事務局）

事務局事業者名	榛南建材株式会社
事務局担当者名	山内　邦彦　印
事務局郵便番号	421-0421
事務局所在地	静岡県牧之原市細江2749番地5
事務局電話番号	0548-22-1318
事務局FAX	0548-22-2228
事務局担当者E-mail	hainan-kunihiko@yr.tnc.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	自然の恵
２．グループの名称(必須)	静岡・牧之原eco住樹の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0085-0455
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県内6地域7地域全域
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	小澤　慶司
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社小澤工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県御前崎市御前崎30番地19
９．グループ代表者電話番号(必須)	0548-63-2434
１０．グループ事務局事業者名(必須)	榛南建材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	山内　邦彦
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	421-0421
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県牧之原市細江2749番地5
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0548-22-1318
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0548-22-2228
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hainan-kunihiko@yr.tnc.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	原木供給者が海外事業者であるため、一部業者が登録できない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	9	製材・集成材・合板製造者が海外のため、一部業者が登録できない。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	6	
Ⅳ．プレカット	8	全て手刻み加工による住宅を供給する場合や直接仕入れを行う場合がある。
Ⅴ．設計	16	
Ⅵ．施工	35	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	未経験工務店を優先して配分する。実物件を優先的に配分する。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給者が海外事業者であるため、一部業者が登録できない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 1	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町9番6号静岡県庁西館9階	054-253-0195
22	Ⅰ － 2	静東森林経営協同組合		410-1306	静岡県駿東郡小山町上野1099-1	0550-76-1711
36	Ⅰ － 3	公益社団法人徳島森林づくり推進機構		771-0134	徳島県徳島市川内町平石住吉209番地5徳島健康科学総合センター2階	088-679-4103
22	Ⅰ － 4	有限会社落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東1丁目1294	0547-46-2518
21	Ⅰ － 5	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東2-5-6	058-275-4890
34	Ⅰ － 17	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
34	Ⅰ － 18	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
製材・集成材・合板製造者が海外のため、一部業者が登録できない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 4	有限会社落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東1丁目1294	0547-46-2518
22	Ⅱ － 6	協同組合静岡乾燥木材加工センター		421-1121	静岡県藤枝市岡部町岡部2006-1	054-667-4010
22	Ⅱ － 7	有限会社小寺製材所		412-0023	静岡県御殿場市深沢1766-21	0550-82-0192
15	Ⅱ － 8	ウッドファースト株式会社		957-0101	新潟県北蒲原郡聖籠町東港4-256-8	025-256-3361
34	Ⅱ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 10	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
21	Ⅱ － 11	長良川木材事業協同組合		501-5123	岐阜県郡上市白鳥町中津屋1385番1	0575-83-0318
22	Ⅱ － 12	大井川小径木加工事業協同組合		428-0006	静岡県島田市牛尾1475-90	0547-45-4660
34	Ⅱ － 17	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 4	有限会社落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東1丁目1294	0547-46-2518
34	Ⅲ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
14	Ⅲ － 13	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
22	Ⅲ － 22	榛南建材株式会社		421-0421	静岡県牧之原市細江２７４９番地5	0548-22-1318
22	Ⅲ － 53	株式会社共和		418-0032	静岡県富士宮市浅間町１２番１５号	0544-26-5151
22	Ⅲ － 54	株式会社共栄		418-0032	静岡県富士宮市浅間町１２番１５号	0544-25-7973
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
全て手刻み加工による住宅を供給する場合や直接仕入れを行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 14	中国木材株式会社東海プレカット		421-0213	静岡県焼津市飯淵2027	054-622-7642
25	Ⅳ － 15	ナイスプレカット株式会社滋賀工場		520-2322	滋賀県野洲市南桜156	077-586-7121
22	Ⅳ － 16	ティエッチピーセンター株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵1989番地の1	0545-36-1486
34	Ⅳ － 17	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
22	Ⅳ － 26	エス・エルワールド株式会社		424-0911	静岡県静岡市清水区宮加三６４２番地	054-335-5451
22	Ⅳ － 27	株式会社マルエス		424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽575-1	054-365-0525
22	Ⅳ － 28	ポラテック富士株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵38007	0545-37-1192
22	Ⅳ － 55	株式会社ケイテック		418-0111	静岡県富士宮市山宮2695-1	0544-58-8180
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 23	株式会社小澤工務店		437-1621	静岡県御前崎市御前崎３０番地１９	0548-63-2434	○	
22	Ｖ － 24	株式会社大石綜合事務所		421-0421	静岡県牧之原市細江９９８－９	0548-22-8886	○	
22	Ｖ － 29	５１０architects一級建築士事務所		439-0023	静岡県菊川市三沢1359-1	0537-29-6504	○	
22	Ｖ － 30	森下設計工房一級建築士事務所		437-1613	静岡県御前崎市合戸350-2	0537-86-9345	○	
34	Ｖ － 31	株式会社ウッドワン一級建築事務所		738-0033	広島県廿日市市串戸1-3-6	050-9000-3352	○	
22	Ｖ － 32	杉村設計事務所		427-0015	静岡県島田市高島町7-25	0547-34-2678	○	
22	Ｖ － 33	スギヤマ企画室一級建築士事務所		421-0303	静岡県榛原郡吉田町片岡2362-6	0548-33-3415	○	
22	Ｖ － 34	落合一級建築設計事務所		437-1506	静岡県菊川市河東550-2	0537-73-4745	○	
22	Ｖ － 35	育暮家パッシブデザイン工房2級建築士事務所		426-0063	静岡県藤枝市青南町２丁目8-7	054-636-6611	○	
22	Ｖ － 36	見原設計一級建築士事務所		421-0121	静岡県静岡市駿河区広野４丁目10-13	054-258-7063	○	
22	Ｖ － 37	株式会社コリドール		422-8044	静岡県静岡市駿河区西脇37-1	054-266-3533		○
22	Ｖ － 52	株式会社ダイケン工務店		427-0017	静岡県島田市南１丁目６－１	0547-37-5816	○	
22	Ｖ － 54	株式会社共栄		418-0032	静岡県富士宮市浅間町１２番１５号	0544-25-7973	○	
22	Ｖ － 64	河原崎建築一級建築士事務所		421-0302	静岡県榛原郡吉田町川尻753	0548-32-1412	○	
22	Ｖ － 69	一級建築士事務所新村建築		420-0816	静岡県静岡市葵区沓谷2-4-9	054-245-6034	○	
22	Ｖ － 70	長谷川建設株式会社一級建築士事務所		421-0301	静岡県榛原郡吉田町住吉	0548-32-1422	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							35	○	○
22	Ⅵ － 21	74850	株式会社　育暮家ハイホームス		426-0063	静岡県藤枝市青南町2丁目8－7	0564-636-6611	○	
22	Ⅵ － 22	75126	榛南建材株式会社		421-0421	静岡県牧之原市細江2749番地5	0548-22-1318	○	
22	Ⅵ － 23	75007	株式会社小澤工務店		437-1621	静岡県御前崎市御前崎30番地19	0548-63-2434	○	
22	Ⅵ － 24	75028	株式会社大石綜合事務所		421-0421	静岡県牧之原市細江998－9	0548-22-8886	○	
22	Ⅵ － 25	75329	有限会社高村建築工業		420-0914	静岡県静岡市葵区西瀬名町23－21	054-261-3940	○	
22	Ⅵ － 38	75154	村松建築		421-0421	静岡県牧之原市細江4483－15	0548-22-1850	○	
22	Ⅵ － 39		小杉建設株式会社		421-0534	静岡県牧之原市堀野新田317-1	0548-58-0129	○	
22	Ⅵ － 40	75351	有限会社村瀬建設		439-0009	静岡県菊川市吉沢497－1	0537-36-0622	○	
22	Ⅵ － 41	75314	有限会社メンテナンスサンゼン		437-1621	静岡県御前崎市御前崎20－7	0548-63-3000	○	
22	Ⅵ － 42	75394	和気ハウスサポート株式会社		421-3105	静岡県静岡市清水区由比町屋原611-1	054-689-6412	○	
22	Ⅵ － 43	74917	株式会社カネ子工務店		421-0421	静岡県牧之原市細江161－50	0548-22-4588	○	
22	Ⅵ － 44	75173	谷川建築		437-1402	静岡県掛川市中方466	0537-74-3002	○	
22	Ⅵ － 45	74747	さくら住建		437-1604	静岡県御前崎市佐倉4698番地の1	0537-86-4531	○	
22	Ⅵ － 46	75232	野中工務店		421-0301	静岡県榛原郡吉田町住吉769－5	0548-32-1836	○	
22	Ⅵ － 47	75307	有限会社テイク		437-1514	静岡県菊川市下平川1592番地の7	0537-73-6789	○	
22	Ⅵ － 48	81015	株式会社エコハウス		421-0421	静岡県牧之原市細江1142－2	0548-22-6030	○	
22	Ⅵ － 49	75339	有限会社松下建築		437-1622	静岡県御前崎市白羽3373	0548-63-4007	○	
22	Ⅵ － 50	74928	株式会社スズキ		421-0304	静岡県榛原郡吉田町神戸283番地1	0548-32-6201	○	
22	Ⅵ － 51	75321	有限会社家根喜		422-8054	静岡県静岡市駿河区南安倍3-21-12	054-283-2049	○	
22	Ⅵ － 52	74929	株式会社ダイケン工務店		427-0017	静岡県島田市南1丁目6－1	0547-37-5816	○	
22	Ⅵ － 56	75323	有限会社丸一工務		437-1521	静岡県菊川市上平川1156-2	0537-73-6222	○	
22	Ⅵ － 57	75368	有限会社藤原建築		428-0007	静岡県島田市島509-5	0547-45-4745	○	
22	Ⅵ － 58	74901	株式会社あたかの建設		421-0414	静岡県牧之原市勝俣536-2	0548-23-5610	○	
22	Ⅵ － 59	75185	長谷川建設株式会社		421-0301	静岡県榛原郡吉田町住吉488－2	0548-32-1422	○	
22	Ⅵ － 60	75114	小泉建築		426-0041	静岡県藤枝市高柳2544－6	054-635-5416		○
22	Ⅵ － 61	75397	樗林建設株式会社		421-0514	静岡県牧之原市菅ヶ谷1533	0548-87-2854	○	
22	Ⅵ － 62	74814	河原崎建築		421-0302	静岡県榛原郡吉田町川尻753	0548-32-1412	○	
22	Ⅵ － 63	74724	SOLADesign株式会社		421-0412	静岡県牧之原市坂部4453－1	0548-29-1123	○	
22	Ⅵ － 65	75346	有限会社石神工務店		426-0044	静岡県藤枝市大東町661－3	054-635-9060	○	
22	Ⅵ － 66	74810	加藤建築		421-0404	静岡県牧之原市静谷1124	0548-22-7281	○	
22	Ⅵ － 67	75136	青野裕之建築		421-0501	静岡県牧之原市東萩間2221－14	0548-27-2117	○	
22	Ⅵ － 68	74946	株式会社マルイチ		421-0301	静岡県榛原郡吉田町住吉5431－17	0548-32-0492	○	
22	Ⅵ － 69	74796	一級建築士事務所新村建築		420-0816	静岡県静岡市葵区沓谷2-4-9	054-245-6034	○	
22	Ⅵ － 71	75029	株式会社大塚工務店		426-0015	静岡県藤枝市五十海1丁目16－23	054-641-4347	○	
22	Ⅵ － 72		夢工房鈴岩建設		422-8046	静岡県静岡市駿河区中島46-186	054-284-1329	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ － 21	74850	株式会社 育暮家ハイホームス	7 戸	7 戸	7 戸	7 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上			
22	Ⅵ － 22	75126	榛南建材株式会社	2 戸	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 23	75007	株式会社小澤工務店	4 戸	3 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 24	75028	株式会社大石綜合事務所	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 25	75329	有限会社高村建築工業	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 38	75154	村松建築	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 39		小杉建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 40	75351	有限会社村瀬建設	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 41	75314	有限会社メンテナンスサンゼン	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 42	75394	和気ハウスサポート株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 43	74917	株式会社カネ子工務店	2 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 44	75173	谷川建築	0 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 45	74747	さくら住建	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 46	75232	野中工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 47	75307	有限会社テイク	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 48	81015	株式会社エコハウス	7 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 49	75339	有限会社松下建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 50	74928	株式会社スズキ	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 51	75321	有限会社家根喜	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 52	74929	株式会社ダイケン工務店	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 56	75323	有限会社丸一工務	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 57	75368	有限会社藤原建築	4 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 58	74901	株式会社あたかの建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 59	75185	長谷川建設株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 60	75114	小泉建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 61	75397	樽林建設株式会社	10 戸	8 戸	8 戸	5 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	
22	Ⅵ － 62	74814	河原崎建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 63	74724	SOLADesign株式会社	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 65	75346	有限会社石神工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 66	74810	加藤建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 67	75136	青野裕之建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 68	74946	株式会社マルイチ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 69	74796	一級建築士事務所新村建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 71	75029	株式会社大塚工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 72		夢工房鈴岩建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）自然の恵	（地域型住宅供給対象地域）静岡県内6地域7地域全域
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）静岡・牧之原eco住樹の会	（結成年）2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0085-0455	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	当グループの住宅を供給する地域は東海地震の震源地であり、巨大地震が予測されているので大規模災害に備えるためにも耐震性を重視した住宅とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	温暖な地域であるため開口部の取り方に配慮し、通風性を高め一次消費エネルギーの削減につながる住宅とする。 木材は粘りがあり、耐久性が高く、地域の森林には多くの樹種があるので、当グループの地域の気候に合った木材製品の構造を始め内装にいたるまで適材適所に使用する住宅とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	一年を通して日射時間を有効に活用したデザインとする。 地域の気候に合った木材製品を内装材に積極的に使用して、できるだけ内装を木質化する。	◎
④ ①～③の背景	近年、立て続けに大震災が起きており、当グループの住宅を供給する静岡県でも東海地震・東南海地震などの大規模災害が予測されている。特にここ30年以内での発生の確率が非常に高くなっている。当グループの地域は近くに世界遺産登録を受けた富士山や、山々から連なる南アルプスがあり、豊かな水源と豊かな森林に囲まれている地域の為、人工林資源が充実している。人工林の80%は林齢40年を超えており、木材資源として活用できる。また、温暖な気候で日射時間も全国上位であり、冬は乾燥しており晴天が多く雪もあまり降らない。しかしながら冬の寒さ対策が不十分な為、ヒートショックによる死亡事故が高い。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロエネルギー住宅の未経験構成員へ支援体制をグループ内で委員会を設置し、名簿化して勉強会や建物見学など定期的な活動をし、グループ内での特徴のある住宅の普及促進を図る。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台・柱など可能な限り地域材を使用する。土台・柱の寸法仕様を規格統一化した標準仕様を設定する。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：共通の標準仕様から、省エネ設備機器等の絞り込みを行う。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材商品など、メーカーや仕様など共通化して標準仕様を設定する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台・柱など寸法や規格を統一することでの共同購入を行い、コストダウンを図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地域型住宅の標準仕様書で対象商品を特定する。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内で経験者を委員会の代表者あるいは中核に据えて合理的に住宅を供給・生産できるように技術的・設計的にアドバイスや討議を年4回実施する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：住宅省エネルギー講習会やインスペクションの講習会など未講習者へ積極的に受講するように促す。 各種証明書や出荷証明書などの必要書類の確認シートを作成してチェックする。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険法人が設定する施工基準をグループの統一基準とする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：各工程ごとのチェック表を作成して住宅履歴サービスとのリンクができるようにする。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：メーカーの定価見積書の添付や商品写真などを添付した資料にすることでお客様にわかりやすい見積もりを提示する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：当グループのホームページを更新する。 当グループの標準仕様書に基づいたパンフレットなどを作成する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員には、労働カレンダー（モデル）作成し、週休2日制を推進する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：建設キャリアアップシステムを積極的に取り組む。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員から社会保険の加入状況を聞き取りを行い、対策を検討する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：安全協力会を実施、意識を高め、発生した事故を共有する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	3ヶ月に一度を目安にグループ内で勉強会や認知活動を行う。 特に職人不足の問題解決の為、当グループ内のメンバーで技術の継承の場を提供し、若い職人の育成勉強会を実施する。				○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然の恵	（地域型住宅供給対象地域）静岡県内6地域7地域全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）静岡・牧之原eco住樹の会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0085-0455	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報を共有管理する為、住宅履歴管理機関の登録を推奨し、住宅履歴情報を共通管理する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴システム・住宅履歴サービス機関を活用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴システムや住宅履歴サービス機関を活用することで対象物件ごとにお施主様・施工会社・事務局が共通のID等で相互に確認する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で点検告知や点検項目などのフォーマットを統一する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：当グループ内の中で維持管理計画書を作成し、それに基づいたメンテナンスを構成員が実施できるようにグループ内でのルールの勉強会を実施する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：制定した点検内容を事務局が中心となって確認する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住まいのお手入れの仕方や各設備品のお手入れ方法、地域材のメンテナンスの仕方などの勉強会を年間2回以上開催する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：年間1回の開催を目安にグループの施工構成員を中心に木工教室などを開催する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：外部で開催される住まいに関わる展示会をお客様へ案内し、見学ツアーを年間2回開催する。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：「維持管理委員会」を設置する。年間2回を目安に管理体制や実際の現場での体験などを交えながらグループでの体制を構築していく。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、グループ内で後継者を斡旋する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、瑕疵保険会社をはじめとした外部からの情報を収集し、講習会を企画する	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			施工構成員のお客様に対して定期的に住まいに関しての情報発信をする。 その為に施工構成員は既存の顧客台帳で管理している情報などを積極的に住宅履歴機関での情報管理に移行する。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：技術の習得に向けた研修会の開催やメーカー商品の施工マニュアル研修会などを年間3回実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で品質管理の統一のフォーマットを作成し、共有する。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴の登録状況を年間2回、事務局が確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：住宅ロードマップに基づき、グループ内での目安を策定する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：省エネ基準義務化に向け2020年までに当グループの全ての物件が長期優良住宅もしくはその性能を満たした住宅とする。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：グループでのモデルプランからローンシュミレーションなどを作成し、施工構成員の全物件が長期優良住宅となるよう、提案しやすい資料を事務局が中心となって作成・整備する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　38		今年度の参加目標人数　3	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　38		今年度の参加目標人数　3	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、構成員の未講習者の名簿を用いて開催日時や会場などの情報を積極的に発信する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			様々な技術の習得を目指してグループ内で新商材アイテムの勉強会を開催する。また、常に最新の技術を習得する為に国策などの勉強会を定期的に開催し、グループ内で討議し、必要な技術を積極的に習得していく。			○

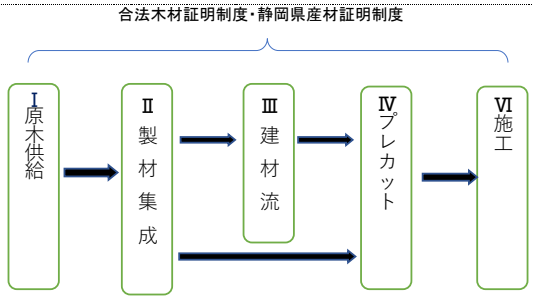
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）自然の恵	（地域型住宅供給対象地域）静岡県内6地域7地域全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）静岡・牧之原eco住樹の会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0085-0455	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	1棟あたりの主要構造材に合法木材証明制度による木材、または静岡県産材証明制度による木材を50%以上使用する。 主要構造材はKD材、または集成材を使用する。 地域材(主要構造材)の使用比率は50%以上とするが、使用部位ごとの比率は問わない。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	［代表的な地域材の流れ　フロー図］ ※代表的なフロー図のため例外的に異なる場合がある。 ※Ⅰ原木供給事業者やⅡ製材・集成材・合板製造事業者が海外にあるため一部Ⅰ原木供給事業者Ⅱ製材・集成材・合板製造事業者の登録を行っていない。 ※全て手刻み加工による住宅を供給する場合や直接仕入れを行う場合がある。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：仕様や規格の統一によりｱｲﾃﾑを絞ることで必要数量を把握し、適正量を在庫する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が木材流通と協力し、在庫価格の情報を得て、価格をグループ内で共有する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：原木供給構成員～施工構成員まで一同に介した情報交換会を開催し、事務局中心に需給予測を行う。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：当グループの一部地域では少子高齢化が如実に現れている地域もある為、高齢者と子供をつなぐ「場」として相談会など提供していく取り組みを実施する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：晴天が多い地域の為、軒や庇を積極的に取り入れる。また、富士山や駿河湾など景観に恵まれている地域の為、窓や玄関からの景観を極力配慮した取り組みを実施する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：当グループの一部地域では外国人労働者が比較的多い地域がある為、日本ならではの和室や床の間なども積極的に取り入れて日本の住宅の心地よさを発信していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地域の建築資材を積極的に使用する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	被災地域の建築資材を積極的に使用する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 自然の恵	（地域型住宅供給対象地域） 静岡県内6地域7地域全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 静岡・牧之原eco住樹の会	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0085-0455	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【高度省エネ型の特徴】
・認定低炭素住宅
・ゼロエネルギー住宅
・性能向上計画認定住宅
①外皮の断熱性能を高める。
→当グループの地域は温暖にも関わらず、住宅内でのヒートショックによる死亡事故が多い地域の為、供給する住宅の断熱性能を高めることが必要である。

②住宅で使用する一次消費エネルギー消費量を削減する。
→当グループの地域は日射時間が全国上位である為、自然の力と上手く共存していく住宅が必要であり、自然から得られるエネルギーを活用し、地域の特徴に根ざした住宅を供給する必要がある。

③建築構造物を木造住宅若しくは木造建築物とする。
→当グループの地域は人工林資源が充実しており、地域木材を使用した在来工法や米松・集成材・SPFを中心とした合法木材の輸入流通が盛んな地域である為、木材を活用した工法で住宅を供給する必要がある。

④節水につながる機器を一定以上取り入れる（節水トイレ・節湯水栓・食器洗い乾燥機・省エネエアコンなど。）若しくはHEMSを設置する。
→最新の設備機器を取り入れることで供給する住宅のエコを実現する必要がある。また、場合によっては当グループの地域の特徴の一つとして挙げれる日射時間が全国的にも上位という観点からHEMSを設置し、自然の力を上手く利用していく必要がある。

⑤ゼロ・エネルギー住宅はBELS認証を取得する。
→第三者認証を取得し、公表することで当グループでゼロ・エネルギー住宅を供給する施工構成員の信頼性を高めることにつながる。
その上で、6地域はUA値0.6kw／㎡・K以下・エネルギー削減率（R）は102.9%以上・エネルギー削減率（Ro）は26.7%以上とする。
7地域ではUA値0.6kw／㎡・K以下・エネルギー削減率（R）は105.5%以上・エネルギー削減率（Ro）は27.6%以上とする。

【優良建築物型の特徴】
当グループでの建築物としてはコンビニエンスストア等の店舗や保育園・事務所等の供給を予定している。
また、グループ内の構成員で省エネ技術に関する講習の修了者が設計・施工または工事管理に関わることを前提として、グループ内で協力しながら建築物の供給を実施する。
その中で当グループでは所管行政庁による認定低炭素建築物の認定を取得し、外皮の高断熱化・劣化対策や一定数量の内外装の木質化などを取り入れながら地域に根ざした建築物を供給する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。